

きれい 甲斐

No.73 JULY 2016

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的にを行っている団体、個人のみならずのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし

事務局 ●〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県森林環境総務課内
TEL.055-223-1657 FAX.055-223-1636 ✉sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ [「パートナーシップやまなし」検索](#)



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ●企画委員長 河野行秀

平成28年度定期総会を開催



平成28年度定期総会を、6月5日（日）、山梨県防災新館やまなしプラザで開催しました。

議事では、平成27年度事業報告・収支決算報告、平成28年度事業計画・収支予算について原案どおり承認されました。

役員・企画委員

会長	坂本 政彦	(一社)山梨県トラック協会	野口 英一	(公財)富士山をきれいにする会
副会長	大澤 英二	山梨県ボランティア協会	久信 久信	山梨県農業協同組合中央会
	進邦 徹夫	山梨県PTA協議会	恭史 史幸	山梨県商工会議所連合会
	中澤 晴親	日本労働組合総連合会山梨県連合会	一幸 幸一	(一社)山梨県森林協会
監事	浅野 正一	(一社)山梨県建設業協会		
企画委員長	河野 行秀	山梨県商工会連合会	戸島 秀和	環境に関する企業連絡協議会
企画委員	飯窪 さかえ	山梨県女性団体協議会	仲澤 早苗	山梨県消費生活研究会連絡協議会
	伊藤 祐寛	山梨県専修学校各種学校協会	萩原 雄二	(一社)山梨県労働者福祉協会
	黒田 光秀	学識経験者	山本 紘治	山梨県自然保護教育振興会
	齋藤 悟	(公社)山梨県私学教育振興会	哲也 哲也	(一社)山梨県老人クラブ連合会
	村昭 昭子	山梨県生活研究グループ連絡協議会	茂己 茂己	山梨県青少年団体連絡協議会
	志村 宏司	パルシステム山梨		
顧問	宮川 睦武	山梨県中小企業団体中央会		

平成28年度事業計画

- 活動情報の交換及びネットワークづくりのための事業
 - 広報誌の発行
 - ・会員向けの会報的なものとし、年4回の発行を基本とします。
 - ・会員相互のパートナーシップを深めるため、本会の活動計画や活動報告を掲載します。
 - ・会員紹介や会員の特徴のある活動をPRし、環境活動を広めていきます。
 - 会員の募集
 - ・積極的な広報活動を行い、より一層の会員の拡大（募集）を図ります。
 - ネットワークづくりのための検討
 - ・会員のネットワーク化及び主体的な事業参画に向けての検討を行います。
- 3R・温暖化防止対策実践活動推進のための事業
 - ・エコライフお絵かき・川柳コンテストの開催
 - ・3R推進、地球温暖化防止に関するネットワークフォーラムの開催
県民への意識の定着化を進めるため、関係団体に働きかけ、エコライフの普及や地球温暖化防止に関するネットワークフォーラムを開催します。
 - ・県民の日記念行事におけるごみ減量化運動
県民の日記念行事がごみの出ないイベントとなるよう、ごみの持ち帰りパレードを実施します。
 - ・環境に関するイベント等の実施
県民の日記念行事等のイベントにおいて環境パートナーシップやまなしのブースを設置し、本会のPRや活動内容の紹介等を実施します。
- その他
 - ・今日的な行政課題解決のための協働事業
 - ・県事業との協働及び民間活動団体に対する後援等によるネットワークの拡充
「やまなしエコライフ県民運動」、「やまなしクリーンキャンペーン」、「NPO・ボランティア活動推進月間」などに積極的に参画し、実践活動を行っていきます。

「環境フォーラムinやまなし」が開催されました

環境パートナーシップやまなし定期総会の後、同施設内オープンスクエアにおいて、山梨県の主催で「環境フォーラムinやまなし」が開催されました。

環境フォーラムでは、永年環境活動に従事し、顕著な功績のあった団体を表彰する山梨県環境保全功績者表彰を行うとともに、県立科学館の上野元嗣氏による「エコサイエンスショー」とエコマジシャン・ミヤモ氏による「エコマジックショー」が行われました。科学実験やマジックを通じて、3Rや地球温暖化についてわかりやすく楽しく学べる講演会となりました。



【環境保全功績者被表彰者】

団体

(敬称略)

- ・Yamanashiみずネット (甲府市)
- ・南アルプス市立白根百田小学校(南アルプス市)
- ・甲府市立北中学校 (甲府市)
- ・山梨県立甲府南高等学校 (甲府市)
- ・山梨県立甲府城西高等学校サッカー部 (甲府市)

「エコライフお絵かき・川柳コンテスト2016」作品募集中です

このコンテストは、県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児や児童、生徒、県内在住又は県内勤務者から省エネ、マイバッグ・エコはし・マイボトルなどエコに関する絵及び川柳を募集することにより、その製作過程を通じてライフスタイルを見直し、環境にやさしい暮らし方をしてもらうことを目的としています。

賞品を多数用意していますので、会員の皆様のお子様などにもふるって応募いただきますようご協力をお願いします。

応募方法 専用の応募用紙(コピー可)に省エネ、マイバッグ、エコはし、マイボトルなどエコに関する図柄を一つ以上題材とした絵(一人一点)又は川柳(一人三句)をご自由におかきいただき、82円切手を貼り、ポストに投函してください。
応募用紙は、環境パートナーシップやまなしホームページでダウンロードできます。
<http://www.pref.yamanashi.jp/sinkan-som/partnership.html>

応募メ 平成28年9月15日(木)【当日消印有効】

発表 審査結果は、環境パートナーシップやまなしのホームページに掲載します。
また、11月に小瀬スポーツ公園で開催される「県民の日記念行事」で入賞者の表彰を行ない、賞品を贈呈します。

応募先・問い合わせ先
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
環境パートナーシップやまなし事務局
(県森林環境総務課内)
TEL 055-223-1657

エコライフお絵かき・川柳コンテスト2016

作品募集

野良仕事
書と二人の
マイボトル

あなたもできる!

楽しいエコライフ!

賞品	会長賞 ティスニーリゾートチケット	お礼から部門	川柳部門
	協賛賞 子ども商品券・図書カード・クオカード	1名	1名
		39名	22名

応募作品 省エネ、マイバッグ、エコはし、マイボトルなど、エコを題材とした絵及び川柳を募集します!!

応募メ 2016年9月15日(木) 当日消印有効

応募先・問い合わせ先
環境パートナーシップやまなし事務局 (県森林環境総務課内)
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 TEL 055-223-1657

主催 環境パートナーシップやまなし

コラム まぼろしの虫

阿刀田 高



沖縄の八重山列島の小さな島を訪ねたときのことである。

宿から海に出る道すがら、かたわらのごみ捨て場を見ていると、捨てられたごみの中にビニールの袋があり、そこに3センチほどの黒い虫が一匹へばりついていてうごめいている。ビニール袋に食いつき、ビニールには食いあとのような穴があいている。あさらに虫はビニールを食っていた。

そのときは深く考えることもなく、その場を離れ、舟に乗ってから気がついた。

—虫がビニールを食うかなあ—

もしかしたらビニール袋に虫の好物が…食物の食べかすのようなものがくっついていて、虫はそれを食べていたのかもしれない。しかし私の記憶は、はっきりと虫が高分子化合物を蚕食している風景だった。

—これは、すごいことかもしれないぞ—

私たちの科学は自然界を高度に変化させ、廃棄物が簡単には自然のサイクルへと戻れないようにしてしまった。ごみ問題の難点は、まさにこの点にある。だが、もしここに一匹の虫がいてビニールを食し、それをみずからの肉とし糞とすることになったら、高分子化合物がたやすく自然に戻るかもしれないぞ。この虫を大量に繁殖させれば、一大事業になるかもしれない。

私はこのアイデアを『妖虫』という短編小説に仕上げた。だが、小説ではなくもっとすごい利用法はないものか…。本気でこの虫を探しに行くには島は遠過ぎるし、私の見まちがいだったかもしれないし、あのごみ捨て場はなくなっているにちがいない。でも、なんとか探ってみるかなあ、環境問題の解決のために？

Profile プロフィール

作家、小説家。

昭和10年東京生まれ。

早稲田大学第一文学部フランス文学科卒業後、国立国会図書館で司書として11年間勤務する。

図書館勤務中から執筆活動を続け、昭和53年『冷蔵庫より愛をこめて』でデビュー。

昭和54年『来訪者』で第32回日本推理作家協会賞、同年短編集『ナポレオン狂』で第81回直木賞受賞。平成7年『新トロイア物語』で第29回吉川英治文学賞受賞。

その他、『短編小説のレシピ』『旧約聖書を知っていますか』など著書多数。

最近の著作に『アンブラッセ』（文藝春秋 2015年1月）、『地下水路の夜』（新潮社 2015年4月）がある。

国語政策への貢献に対して、平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章受賞。

平成19年から平成23年まで日本ペンクラブ会長を務める。

平成24年4月に山梨県立図書館館長就任。

平成26年4月に新田次郎記念会理事長就任。

緑のカーテン情報を募集します

山梨県では、県内の家庭や事業所等において取り組んだ、緑のカーテンの取組事例や体験談などの情報を募集します。応募していただいた緑のカーテンの取組情報の中から、特に優れた取り組みと認められる事例について、「優秀事例作品」として広く紹介し記念品を贈呈します。

取組情報については、山梨県のホームページや県の事業等で紹介させていただき、県民の皆さんに広く情報提供していきます。地球温暖化を防ぐために、誰にでもすぐできる「緑のカーテン」づくりを取り組んでみましょう。

山梨県では、昨年から本県の特産物である「ぶどう」を使った緑のカーテンづくりを始めました。

ぜひ皆様もこの機会に取り組んでみませんか？

ホームページ

山梨県 緑のカーテン

<http://www.pref.yamanashi.jp/sinkan-som/green-curtain.html>



1 組織の設立 昭和40年4月15日

2 目的

私たちの「あしたの山梨を創る生活運動協会」は、時代の変動による社会的課題の変化に対応して、日常生活のなかの地域課題や生活課題に取組み県内の関係団体との連携により、課題に対する実態調査を基に学習会の開催、関係機関との対話集会、フォーラム開催、情報提供等により課題の解決へ向けて活動を進めています。

★ まち・くらしづくり推進活動ビジョン

「住みよい安心安全なまち・くらしづくりの推進」

3 活動内容

(1)環境保全に関する活動

①省資源・省エネルギー運動・無駄な電力消費を減らし、電気機器等の効果的な使用推進。

②生活廃棄物の分別回収の徹底と削減・リサイクル運動・勿体ない運動の推進。

・やまなしエコライフ県民運動の推進中、特にマイバッグ運動の推進については協会加盟の消費者団体・各業界・行政との協働組織体制により積極的な活動を推進している。

(街頭キャンペーン・学習会・対話集会等参加)

(2)新規に取り組んでいる事業 「食品廃棄物の発生抑制と減量化を目指して」

平成年代から環境問題として「ゴミ減量と再利用運動の推進」に取り組む、容器包装リサイクル法・廃棄物処理に関する問題等を重点課題としてきましたが、昨今、食品の安全性についての問題が多発したことにより、法制度・条例等の学習機会を多く設けるとともに行政や業界・他分野の各種団体とのネットワーク強化により協働して課題解決のための実態調査・研修会・対話集会・フォーラム等を実施したり、県民意識の関心度の高揚をねらいに理解し易い寸劇を劇団「さくらっ子」に公演して頂いたり、毎年2日間小瀬スポーツ公園で開催される「県民の日」の記念事業に出店して、食品問題についての消費者意識の実態や家庭における生活廃棄物についての現状調査などを実施しました。また、「食品廃棄物の削減を目的とした100世帯の一か月間の家庭における食ロス削減に関する実態調査」を実施し、その結果家庭での食べ残しや食材の余りなどによる回収量が多すぎる現状から、「問題解決型」の実践活動が求められることとなりました。そして、「STOP“食品ロス”シンポジウム」の開催となったわけです。こうした活動は個の団体だけでは解決できません。今後県民運動として推進していくためには何としても問題を広く伝えてたり、変えていく活動を皆さんと共に取り組んでいかねばなりません。当協会の目標とする「協創」「協働」の理念をご理解の上、スクラムを組んで頂きますよう心から願っています。



食ロス削減運動推進シンポジウム



劇団「さくらっ子」による
演目「もったいないを取り戻そう」



●投稿募集中

【会員紹介コーナー】

①A5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地（事務局または事務所）、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

【行事予定】

○主催団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等をお教えてください。